

ひだまり



延岡市立三槿小学校
学校通信 12月冬休み前号
平成25年12月24日発行



いよいよ 冬休み

子どもたち19名が無事に冬季休業を迎えることができ、嬉しく思っています。
子どもたちは、いろいろなことに全力で取り組んできました。

〔 巳 〕の年が終わります。今年を表す漢字は「輪」でしたが、みなさんの漢字は何でしょうか。どんな1年だったでしょうか。

今年を振り返って、子どもの成長を褒めたり、さらなる成長の課題を確認されたりするとよいでしょう。
〔 午 〕の如く、高く飛躍するよい新年をお迎えください。

一年のしめくくり。保護者や地域の方々のおかげで多くの学びがありました。

12月1日、持久走大会、もちつき、家庭教育学級の食育「自分で作る弁当」、「三槿のむかしを語る会」が行われました。持久走大会では走っている間、お腹の痛さや苦しい気持ちと向き合いながら、自分と戦い、全員完走しました。この経験をこれからに生かしてほしいと思います。

また、「三槿のむかしを語る会」では、おじいちゃんたちから小学生の頃の学校の様子や戦争のこと、三槿の自然や文化・伝統・産業について貴重なお話を聞くことができました。地域を守り、後に伝えていくことの大切さを2改めて心に刻みました。

たくさんの方々との交流を通して、心身ともに健やかな子どもを育てています。



12月1日 持久走大会
寒いなか、保護者の方から温かい応援をいただき、声援の後押しを受けて、子どもたちもこれまでの練習の成果を十分発揮してがんばっていました。



12月1日 もちつき大会
島田さんの田んぼを借りて、収穫した米でもちつきをしました。杵と臼のもちつきに苦戦したようですが、お父さん達の指導で、上達しました。
ついたおもちはおんこもち、きなこもち、大根もちやぜんざいにして、みんなでおいしく食べました。



3日 保健委員会の発表
インフルエンザ予防や咳エチケットについて、わかりやすく発表しました。



12月6日 モーモー教室
JAの方とともにDVDで「宮崎牛のおいしさのひみつ」を学習し、宮崎牛と外国産牛の食べ比べ等をして、宮崎牛のすばらしさを実感しました。



12月1日 食育学習
宮崎学園調理科の先生と高校生を講師として、「弁当作りと盛り付けの工夫」を学習しました。

三槿小学校応援団

チーム三槿の方々の紹介

保護者、地域の方々をはじめ多くの皆様が、三槿小学校の子どもたちの健全育成のために、教育活動とともにサポート、応援してくださっています。

記念碑周辺の整備



11月30日 閉校記念実行委員会の記念碑建設部長さんをはじめ、委員の方々が、100周年記念碑の洗浄をしてくださりました。12月15日には、実行委員長さんをはじめ記念誌部長さん、PTAや地域の方々に多数ご協力いただき、記念碑周辺の整地、入り口のセンダンの伐採が行われました。来年度からの三槿小学校のことを思い、寒い中、重機を使用しながら丁寧に作業をして下さいました。ありがとうございました。

三槿のむかしを語る会



快く会の司会を引き受けていただいた二股高齢者クラブ会長さんの進行により、参加者の自己紹介後「三槿のむかし」について学校や通学の様子、産業や戦争のことなどを話していただきました。おじいちゃんやおばあちゃんのおかげで、今の私達の命・生活があることに改めて感謝しました。

1月の計画

1月の重点目標

安全に気をつけて生活しよう

1日(水)	元日	16日(木)	ALT訪問 レベルアップタイム 三槿パソコン教室
7日(火)	始業式 清掃班会 給食班交代 委員会活動 PTA役員会	21日(火)	CRT (国語)
8日(水)	身体計測 避難訓練 (不審者)	22日(水)	CRT (算数)
9日(木)	縄跳び練習開始 レベルアップタイム	23日(木)	代表委員会打合せ レベルアップタイム
10日(金)	集団下校の会	28日(火)	給食感謝集会
14日(火)	クラブ活動 先生あのおね週間	30日(木)	北方小 ICT研究公開参加のため 特別校時 (4時間授業) 三槿パソコン教室
15日(水)	延岡市学校教育研修所研究大会 参加のため特別校時 (4時間授業)	31日(金)	なわとび発表会 (5校時)

※ 冬休み 12月25日～1月6日

※ 1月15日・30日は、延岡市研究大会・北方町研究大会参加のため、特別校時で午前中授業となります。詳細については後日、学級からお知らせがあります。



12月23日 閉校記念実行委員長さん跡地部長さんが門松をつくって下さいました。昔、木のこずえに神が宿ると考えられていたことから、門松は年神を家に迎え入れるための依り代という意味合いがあるそうです。神様が私たちの家に降りてくる時の目印になります。また、わざわざもたらす神や不浄なものが内に入らないようにとの意味がこめられているそうです。りっぱな門松をありがとうございました。
よいお歳をお迎えください。

